



平成21年5月15日

各 位

会 社 名 株式会社ビケンテクノ  
代表者名 代表取締役社長 梶山高志  
(コード番号 9791 東証・大証第二部)  
問合せ先 専務取締役 三木 悟  
(TEL. 06-6380-2141)

## 業績予想と実績との差異に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成21年2月10日に公表した業績予想と実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 平成21年3月期連結業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	28,700	980	1,060	360	46.74
今回修正予想(B)	25,864	491	240	176	22.97
増減額(B-A)	△2,836	△489	△820	△184	—
増減率(%)	△9.9	△49.9	△77.4	△51.1	—
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	29,172	1,155	1,473	378	50.05

#### 2. 平成21年3月期個別業績予想数値の修正 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	27,200	830	910	290	37.64
今回修正予想(B)	24,115	291	73	122	15.93
増減額(B-A)	△3,085	△539	△837	△168	—
増減率(%)	△11.3	△64.9	△92.0	△57.9	—
(ご参考) 前期実績(平成20年3月期)	27,654	977	1,300	301	39.83

#### 3. 差異の生じた理由

当事業年度の業績につきましては、本業であるビルメンテナンス事業では、現下の経済情勢の影響を受け、受注活動及び管理業務の環境が一段と厳しい状況で推移いたしました。売上の減少を最小限にとどめました。なお、食品製造設備衛生管理事業、不動産管理事業、施設営繕リフォーム事業等などは、堅調に推移しております。

しかし、不動産分譲事業におきまして、最近の不動産市況の冷え込みを受け、一部案件の販売が翌期にずれ込みました。さらに、たな卸資産の再評価を行いました。

また、開発事業に関する投資について現状を鑑み損失の計上を行いました。

その他、諸要因を総合的に勘案し、今後の業績の進捗見込を検討した結果、上記のとおり業績予想と実績値に差異が生じることとなりました。

以 上